

市政を問う(代表・個人質問)

令和4年3月7日～9日

記載の順番は、発言通告書が提出された順番です。

※質問事項は、一部のみ掲載しています。

代表質問

会派・氏名	掲載頁	会派・氏名	掲載頁
新政会 質問者 石田 清造	8	日本共産党議員団 質問者 藤原 浩美	12
翔政会 質問者 酒井 洋輔	10	自由民主党 質問者 森 貴尉	13
ネットワーク未来 質問者 森重 重則	11	公明党 質問者 山崎 直規	14

個人質問

質問順番	氏 名	質 問 事 項	掲載頁
1	西村 弘樹 【分割方式】	1 新型コロナウイルス感染症拡大に対する飲食業界への支援について 2 公職選挙における投票率向上について	16
2	國枝 敏孝 【総括方式】	1 起業・創業支援とまちづくりについて	16
3	赤淵 義誉 【総括方式】	1 地域共生社会の実現に向けた取組みについて	17
4	福井 寿美子 【総括方式】	1 傾聴と協働による子育て支援ボランティア家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」の活用について	17
5	小牧 一美 【一問一答方式】	1 市民の生活を支える福祉施策の充実を (1)子どもの医療費助成 (2)国保の子どもの均等割公費負担 (3)生活保護制度の改善について (4)がん患者のためのアピアランス事業について (5)福祉に暖かい市政への転換をもとめる 2 浮気保育園の雨漏りの早期改修と公共施設整備について 3 守山駅東口開発にかかわって、新都賀山荘の整備について 4 地方自治体と民間との連携協定のあり方について (1)連携協定の必要性・妥当性について (2)官民連携のあり方の認識を問う	18
6	今江 恒夫 【総括方式】	1 脱炭素社会の実現に向けた取組みについて (1)環境学習の取組みについて (2)脱炭素社会の実現に向けての取組みについて (3)ごみカレンダーについて (4)中学校における環境学習の取組みについて (5)本市の今後の環境問題への取組みを推進する体制について	18
7	渡邊 邦男 【総括方式】	1 北部地域の振興について	19
8	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 今後の財政状況の見通しについて (1)地震、災害などの臨時突発的な事案の対応 (2)財政推計悪化の要因と改善策について 2 「健全な財政運営および財政規律に関する条例」の制定について 3 (株)村田製作所が令和7年度に当初の計画通りに企業活動を開始された時の税収入想定額について	19
9	川本 航平 【分割方式】	1 インクルーシブ教育システムの構築に関して (1)副籍(副次的な学籍)制度への対応について (2)個別の教育支援計画の活用状況について 2 発達障害等の子どもに対するICTを活用した支援に関して (1)現在の取組み状況について (2)今後のICT活用について (3)発達支援センター等との情報連携について	20
10	高田 正司 【総括方式】	1 横江工業団地地区計画について (1)民を活用した造成、分譲について (2)県や市の土地開発公社を活用した企業誘致について (3)古高工業団地1号線の工事の進捗について (4)県道片岡栗東線に係る県との協議について (5)県道片岡栗東線の北側水路について (6)企業誘致の相談状況について 2 本市の人口が85,000人に到達、次の50年先までの「豊かな田園都市」について	20



問

「新型コロナウイルス感染症拡大に対する 飲食業界への支援」について

問 コロナ禍における滋賀県独自の上乗せ支援に合わせた守山市独自の上乗せ補助に対する考え方について伺う。

答 第3期の「事業継続支援金」への市独自上乗せの実施のような、第4期の「事業継続支援金」への市独自上乗せ支援につきましては、現在のところ予定しておりませんものの、今後の市内経済や国際情勢等による原油高騰等の状況をしっかりと注視するなか、守山商工会議所など関連団体と連携し、必要な支援策を鋭意検討していきます。



にしむら ひろき
新政会 西村 弘樹



「公職選挙における投票率向上」について

問 立命館守山中学校・高等学校などの学び舎や市内大型商業施設での投票所設置など今後の本市としての考え方について伺う。

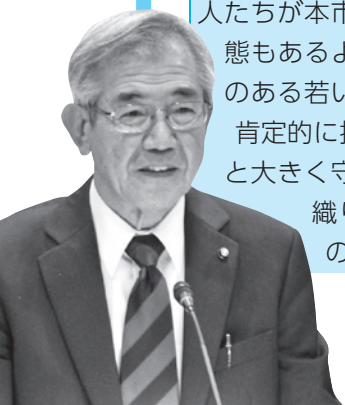
答 社会情勢の変化に対応し、市民のライフスタイルに適した投票機会の提供を図るため、とりわけ期日前投票所の商業施設等への設置も視野に入れた中で、投票日当日の共通投票所の導入や例えば「モーリーカー」を利用した高齢者への移動支援等を含めて、選挙管理委員会として総合的に見地から前向きに検討してまいりたいと考えています。



問

起業・創業支援とまちづくりについて

問 本市は「豊かな田園都市」の実現を目指す中で、「起業・創業支援」を大きな柱に位置付けています。今年度、地方創生にも関わっている東京の民間企業と協定を結び、全国に「起業家の集まるまち守山」をアピールしました。また、行政として具体的な支援策を整える中、徐々に起業に意欲のある若い人たちが本市で活動するようになってきている実態もあるようです。基本的に、私は起業に意欲のある若い人たちに焦点をあてたまちづくりを肯定的に捉えていますが、願わくは市長にもっと大きく守山全体のまちづくりと若い起業家が織りなすイメージを語って欲しいと思うのですが如何ですか。



くにえだ としたか
ネットワーク未来 國枝 敏孝

答 おかげさまで本市は年々人口を増やし、8万5千人を超える規模に成長してきました。しかし、京阪神エリアのベッドタウンとしての人口増の要素も大きく、やはり自前で「しごと」を創っていくことが今後の豊かな田園都市を実現するうえで不可欠と考えています。そのためには既存の優良企業の誘致は欠かせませんが、小さくても様々な人たちが様々なつながりながら様々な仕事を生き活きとこの守山の地で創っていってくれることも期待しています。令和5年には新庁舎が、また令和7年には駅前に村田製作所の研究開発拠点が完成します。こうした施設を拠点としながら、当面、オンラインやオフラインで1,000名の起業家がつながる全国のハブとなる自治体を目指してまいります。

問

地域共生社会の実現に向けた取組みについて



問 本市におきましても、独居高齢者の増加、転入世帯の増加により、地域のつながりが希薄化していると感じています。また、ひきこもりの方や不登校児童生徒、ヤングケアラーなどがいることも把握しており、家庭や学校等以外にも居場所や自分たちの役割が持てる場が必要である。

こういった中で、今年度から、様々な方の交流の場であり、また、ひきこもり等の方が働くことを通じて役割を持つ場として食堂、いわゆる「再縁寺」が開設準備と聞いていますが開設の目的と事業展開について伺う。



答 目的は①子どもからお年寄りまで、課題を抱える方も含め、誰もが自然と集うことで、互いにつながり・支え合う関係が生まれる場とするとともに、②課題を抱える方が、必要なサポートを受けながら働く場とすることで、まずはこの拠点内において、誰もがつながり・活躍できる場をつくり、地域共生社会の実現に試行的に取り組めます。

事業展開は、誰もが集える場とするため、平日は広く一般向けに、食堂として運営するほか、土・日・祝は地域コミュニティ等にも開放するとともに、ひきこもりの方を雇用し、課題を抱える方の働く場にもしていきます。



新国会

あかぶち
赤渕

よしたか
義誉

問

傾聴と協働による子育て支援ボランティア家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」の活用について



問 産前産後、未就園児の子育て家庭に向けての様々な支援が届きにくい、身近に頼れる人もなく不安な子育てでストレスを抱える家庭に傾聴と協働による子育て支援ボランティア家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」を活用し支援すべきと考えるがこども家庭部長に見解を伺う。

答 地域の民生委員・児童委員による「こんにちは赤ちゃん訪問事業」、保健師による新生児訪問、乳幼児健診を実施し切れ目のない支援に努めています。また子育て支援のみならず、家庭の抱える様々な課題に対応するため重層的支援の枠組みの活用にも努めています。しかしながら子育て支援の場に参加していない「孤立」した家庭については乳児期の各種訪問事業や健診以外には日常的に繋がる手段が少ないのが現状です。ホームスタートの支援により保護者は

共感的に寄り添う人がいることで安心感が得られ孤独感が解消され自信に繋がったとの報告もあります。国においてホームスタートの対象者をヤングケアラーや妊産婦等も含め拡大する形でモデル事業として実施すべく制度設計が進められていることは認識しています。まずは国による制度設計の行方を注視し先進事例を研究し前向きに検討を進めていきます。



ネットワーク未来

ふくい
福井

すみこ
寿美子



問

遅れている福祉施策の充実を

問 守山市の福祉施策は遅れている。子ども医療費無料化、全国並みに中学校卒業まで拡充を求める。がん患者のための助成、なぜ上限1万円なのか。生保受給者に原付バイク保有を認めるべき。

答 誠心誠意市民福祉の向上に努めてきました。引き続き様々な課題解決に取り組んでまいります。

問 開園後6年で園舎のひさしに雨漏り発生の浮気保育園。指摘後2年以上も改善されない。

答 昨年12月に「軒天端部の水切り不足」「屋根軒樋のドレーン周りの漏水」が原因、施工時の問題と判明しました。事業者の全責任で改修されます。次年度のできるだけ早い時期に工事をします。

問 新都賀山荘の経営参画業者は、東京都北青山に本社をおく合同会社となった。説明会、公募に応募したのは、この一社のみ。市民に全体像を公表し、関係団体、市民の意見をふまえるべき。

答 民間活力やアイデア、事業効果の増大を目的に事業者を公募されたものです。公益事業は継続します。収支計画、新施設の整備内容は検討中です。併設トイレは、一般利用も可能だが、深夜利用は停止します。

問 民間団体・企業と連携協定は、官民癒着の疑義が生じないよう、審査基準やルール化が必要。

答 基本的ルールがあるが、一部手続きを踏まない事例もありました。今後は、公共性・公平性を担保し、締結前に議会に報告し協定を進めていきます。



日本共産党議員団 **こまき かずみ** 小牧 一美



問

脱炭素社会の実現に向けた取組みについて

問 ①4年度の環境学習の取り込みについて②太陽光発電等の設置に向けた支援について③ごみカレンダーアプリの広告収入等の取組みについて環境生活部長に伺う。

答 ①環境学習については、環境学習事業推進委員会での意見や課題、反省点を活かし、さらなる情報発信の強化に取組み、充実した環境学習の実施に取組んでいきます。②太陽光発電の設置に向けた支援については、守山市環境基本計画の間見直す中で、脱炭素社会の実現に向け環境審議会での議論を進めていきます。③ごみカレンダーアプリの広告収入等の取組みについては、近隣市でも実績があることから、導入に向けて検討していきます。

問 守山中学校において、スーパーエコスクール実証事業の一つに認定され、校舎学習に取組んでいただいておりますが、他の中学校で今後の環境学習の在り方についてどのようにお考えなのか教育長に伺う。

答 「持続可能な社会を創造出来る人」の育成を取組の重点とし、環境学習をより一層進めていきます。

問 脱炭素社会に向けた2030年、2050年の目標を達成する為にも、庁内組織の強化と意識付けが必要かと思いますが市長に伺う。

答 市の施策におきまして、「環境」を施策の横串に掲げ、施策展開を図ってまいりたいと考えています。



新政会 **いまえ つねお** 今江 恒夫

問 北部地域の振興について



問 本市湖岸地域においては琵琶湖レークサイドゴルフ・ピエリ守山・マリオットホテル等魅力ある民間施設があり、さらには菜の花畑、ハマヒルガオ群生地、美崎公園など多くの観光資源が存在している。市は6年前に「守山まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定された事により、さらなる北部地域の観光振興に寄与するものと期待していました。しかしながら新型コロナウイルスのまん延により民間活力の低迷設備投資の見送り加えてインバウンドを含む誘客が見込めなくなり北部湖岸地域の振興策は進んでいません。私は北部振興とは明富学区全体であると考えている。

湖岸商業地域や環境センター・地球市民の森を中心とした市街化調整区域と共に活性化を図らなければ全体の振興にならないと考えている。そこで、自転車を軸とした「道の駅」整備についても、ある

意味環境センターの付帯施設的に整備して頂きたいと考える。地元の方々からも新鮮野菜が身近で提供できる施設整備の要望も多くある。これらを踏まえ北部地域の振興・道の駅構想の進捗状況また農産物の直売所について市長の見解を伺う。

答 北部地域につきましては、点在する観光資源を如何に有機的に面に広げていくかが課題であると考え、民間事業者とも連携を図ってまいります。また、道の駅構想の進捗につきましてはサウンディング調査を元々複数社と前向きな協議を継続しております。また、道の駅整備実現の際には何かの形で「農産物の直売所」の設置が望ましいと考えております。



無所属 わたなべ くに お 渡邊 邦男

問 今後の財政状況の見通しについて



問 令和2年度と7年を比較すると人件費、扶助費、公債費等の義務的経費の増等により厳しい数値が出ている。3年後、団塊の世代が後期高齢者となり、医療費、介護費の増加は避けられない。地震災害などの臨時突発的な事案への対応、また財政推計悪化の要因と改善策について伺う。

答 約32億円の財源不足の要因は、子育て、高齢者・障害者などへの支援、人件費の増加、新庁舎整備事業や過年度実施の公債費の増加等が要因です。改善策については、企業誘致など自主財源の確保、国県の補助金等の積極的な活用を行います。また、臨時突発的な事案については財政調整基金の活用や、国や県への支援要請など迅速かつ柔軟に対応します。

問 必要な施策を財源の根拠をもって財政運営を心がけ、行政・議会・市民が意識を共有することが肝要です。「健全な財政運営および財政規律に関する条例」の制定について如何お考えなのか伺う。

答 将来世代に過度な負担を先送りしないためにも条例化については先進事例等の調査・研究を進めます。

問 (株)村田製作所が令和7年度に計画通り企業活動を開始された場合の税収入想定額について伺う。

答 同社と同規模の企業が立地された場合、法人市民税均等割300万円、固定資産税、都市計画税として新設施設の延床面積50,000㎡、償却資産投資額を100億円規模と想定の場合、1年目で2億円から2億5,000万円、その他、個人市民税の増収が見込まれます。

	令和2年度	令和7年度	増減額
起債残高	321億円	375億円	54億円増加
公債金	23.9億円	29.7億円	5.8億円増加
基金残高	99.7億円	70.2億円	29.5億円減少
実質公債費比率	4.5%	7.0%	2.5pt増加
将来負担比率	0.2%	57.3%	57.1pt増加

経常収支比率は平成30年度89.4%、令和元年度92.4%、令和2年度92.6%



新政治家 はず い まさ ひ こ 筈井 昌彦



問

インクルーシブ教育システムの構築に関して

問 滋賀県では来年から、インクルーシブ教育システムの構築に向けて「副籍」制度が始まる。守山市での対応状況は、どうなっているか。

答 本年度、モデル校で養護学校の児童2名が副籍による交流及び共同学習を実施した。副籍制度が無理のない持続可能な取組になるよう、モデル校での取組を市内小学校へ積極的に広めていきます。

問 学校と福祉の連携強化について。個別支援計画の活用状況は、どのようになっているか。

答 作成、保護者への開示、引継ぎ等は定着しているが、計画作成を通して日頃の指導にいかしていくことについては、まだまだ課題があります。そこで「個別支援計画ガイドブック」を今年度中に作成し、市内全校園の職員に配布します。

問 現在、発達支援課でICTシステムを活用したデータ管理を検討しているが、教育委員会として今後どのような連携を考えているか。

答 保育園等や小中学校、市行政は、それぞれ独自の情報ネットワークを使用しているため、共通システムの中で直接連携することは現段階では困難です。今後、行政のDXを進めるに当たって、国の動向を見据えながら、教育、保健、福祉のシステム連携を目指していきます。

インクルーシブ教育とは

障害のある子どもと 障害のない子どもが
共に学ぶ仕組み



目的は、多様性を尊重する社会の実現



無所属 かわもと 航平



問

横江工業団地地区計画について

問 横江町の工業団地は計画から既に10年過ぎようとしている。今日まで農地法の改正や、滋賀県が大津湖南都市計画における区域区分の見直しがあったにせよ令和3年3月30日に予定地は市街化区域編入されて1年が経過したにもかかわらず進出企業が出てこないのはなぜか、予定地は現状が農地で有り着手から造成完了までかなりの時間を要するためと考えるが如か。

①民を活用してゼネコン・開発業者に地区計画の全域を造成させ、分譲として工業団地を進めてはどうか。

②県や市の土地開発公社を活用する中、先行して造成を行い、企業誘致を進めてはどうか副市長に伺う。

答 ①整備手法としては、民間による整備のほか、県や市の土地開発公社の活用による整備手法がありますが許認可算各種手法に要する期間が比較的短期間で済みますこと。②一方土地開発公社による公的整備になると現状人員や予算の確保、入札等の開発手続きにも一定の期間を要しますことから議員ご指摘のとおり、当地においては「民間事業者による開発整備」が最善と判断しております。また、工業団地整備の目的は、宅地造成でありきでなく、企業誘致がその主目的であり、優良企業の早期誘致に向け、官民連携しながら取り組んでいきます。

その他の質問

・本市の人口が85,000人に到達、次の50年先までの「豊かな田園都市」について



自由民主党 たかだ まさし 高田 正司



令和4年1月 臨時議会 令和3年度守山市一般会計補正予算

歳入歳出補正額 3億7,786万円 (補正後の額 339億3,982万円)

- ①企業誘致に係る市有地売却のための費用の補正 3億2,871万円
 - ・土地の取得に係る市土地開発公社事業委託、土地鑑定評価手数料
- ②守山市民交流プラザ物件移転補償費等の補正 2億2641万円
 - ・守山市民交流プラザ物件移転補償費、守山駅東口公衆トイレ等の解体に係る費用、移転に伴う地籍調査・文筆手数料
- ③ふるさと守山応援寄付金の補正 1億1,240万円
- ④自立支援医療(更生医療)給付費の増額補正 800万円

議会においでよ!!

守山市議会議場見学体験

新たな発見で 感動に出逢える 市内大冒険

コロナ禍で、校外学習等の実施が難しい中、市内の子どもたちの学校生活をより有意義に過ごせることに協力したいとの想いで、議会の見学受入れを随時行います。

議場見学、委員会当日の傍聴、議長室入室できます

- 【対 象】 市内小学生(高学年)
 【見学可能日】 本会議を除く平日いつでも!! (要予約)
 【申し込み】 学年単位(クラス単位でも可)で議会事務局まで



会派の状況(令和4年4月1日～)

■新政会(7名)

会 長 新野 富美夫
 副 会 長 筈井 昌彦
 幹 事 長 石田 清造
 政 調 会 長 田中 尚仁
 副政調会長 今江 恒夫
 会 計 西村 弘樹
 監 査 赤淵 義誉

■翔政会(3名)

会 長 小西 孝司
 幹事長 酒井 洋輔
 会 計 藤木 猛

■ネットワーク未来(3名)

会 長 森重 重則
 副会長・会計 福井 寿美子
 幹事長兼・政調会長 國枝 敏孝

■令和同志会(3名)

会 長 森 貴尉
 幹事長 渡邊 邦男
 会計・顧問 高田 正司

■日本共産党議員団(2名)

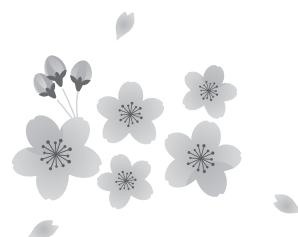
会 長 小牧 一美
 会 計 藤原 浩美

■公明党(1名)

会 長 山崎 直規

■無所属(1名)

川本 航平



会派…①新政会 ②翔政会 ③ネットワーク未来 ④日本共産党議員団 ⑤自由民主党 ⑥公明党 ⑦、⑧無所属議員

議案番号	件 名	会派	①					②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		
			議決結果	新野 富美夫	筈井 昌彦	石田 清造	田中 尚仁	今江 恒夫	西村 弘樹	赤淵 義誓	小西 孝司	酒井 洋輔	藤木 猛	森重 重則	福井 寿美子	國枝 敏孝	小牧 一美	藤原 浩美	森 貴尉	高田 正司	山崎 直規	渡邊 邦男
議第3号	令和4年度守山市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議第4号	令和4年度守山市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議第5号	令和4年度守山市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第6号	令和4年度守山市土地取得特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第7号	令和4年度守山市下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第8号	令和4年度守山市病院事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第9号	令和4年度守山市育英奨学事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第10号	令和4年度守山市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議第11号	令和4年度守山市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議第12号	令和3年度守山市一般会計補正予算(第15号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第13号	令和3年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第14号	令和3年度守山市土地取得特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第15号	令和3年度守山市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第16号	令和3年度守山市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第17号	令和3年度守山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第18号	守山市個人情報保護条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議第19号	守山市役所支所設置条例等の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第20号	守山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第21号	守山市特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第22号	守山市職員の給与に関する条例および守山市教育公務員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議第23号	地方公務員法第22条の2第1項第1号により採用する会計年度任用職員の報酬等に関する条例および地方公務員法第22条の2第1項第2号により採用する会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議第24号	守山市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第25号	守山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第26号	守山市農業集落排水事業の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第27号	守山市都市公園条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第28号	守山市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議第29号	守山市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第30号	守山市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号	件 名	会派	①					②		③		④		⑤	⑥	⑦	⑧					
		議決結果	新野富美夫	筈井昌彦	石田清造	田中尚仁	今江恒夫	西村弘樹	赤淵義誓	小西孝司	酒井洋輔	藤木 猛	森重 重則	福井寿美子	國枝 敏孝	小牧 一美	藤原 浩美	森 貴尉	高田 正司	山崎 直規	渡邊 邦男	川本 航平
議第31号	守山市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第32号	字の区域および名称の変更につき議決を求めることについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第33号	令和３年度守山市一般会計補正予算(第16号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	②	—	○	○	○	×	×	○	○	○	⑥	○
諮問第１号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第２号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第３号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて原案	異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議第１号	ロシアのウクライナ侵攻に抗議し即時撤退を求める決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第１号	滋賀県が進める高等専門学校の守山市での設置に関する請願書	請願取下	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第１号	台湾の世界保健機関(WHO)へのオブザーバー参加に向けた働きかけの強化を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第２号	骨髄移植などにより免疫を失った方に対する定期予防接種ワクチン再接種費用を補助する制度の創設を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第３号	沖縄戦戦没者の遺骨の迅速な収集を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第４号	非核三原則を堅持することを求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×

○…賛成 ×…反対 — …議長は採決に加わっていません。

議会活動報告(1月～3月)

11月1日	令和3年守山市議会第4回臨時会議	3月9日	本会議
1月6日	市議会だより編集委員会	3月10日	総務常任委員会・協議会
1月13日	環境生活都市経済常任委員会協議会	3月11日	総務常任委員会・協議会
1月13日	全員協議会	3月14日	文教福祉常任委員会・協議会
1月20日	令和4年守山市議会第1回臨時会議	3月16日	文教福祉常任委員会・協議会
1月20日	総務常任委員会・協議会(休憩中)	3月17日	環境生活都市経済常任委員会・協議会
1月20日	文教福祉常任委員会・協議会(休憩中)	3月22日	環境生活都市経済常任委員会・協議会
1月20日	環境生活都市経済常任委員会・協議会(休憩中)	3月22日	総務常任委員会
2月15日	議会運営委員会	3月22日	議会運営委員会
2月16日	公共施設調査特別委員会	3月24日	議会運営委員会
2月17日	子育て支援対策特別委員会	3月24日	本会議(閉会)
2月18日	議会改革・広報広聴特別委員会	3月24日	総務常任委員会・協議会(休憩中)
2月22日	本会議(開会)	3月24日	環境生活都市経済常任委員会(休憩中)
3月7日	本会議	3月24日	総務常任委員会協議会
3月8日	本会議	3月24日	市議会だより編集委員会

次回定例会等の開催予定

5月31日(火)	公共施設調査特別委員会	16日(木)	本会議
6月1日(水)	子育て支援対策特別委員会	17日(金)	総務常任委員会
2日(木)	議会改革・広報広聴特別委員会	20日(月)	文教福祉常任委員会
3日(金)	本会議(開会)	21日(木)	環境生活都市経済常任委員会
15日(水)	本会議	23日(木)	本会議(閉会)



まちのトピックス

ホタルの幼虫を放流



守山幼稚園の園児が、ホタルの幼虫を河川に放流しました。それぞれのカップにわけ、一斉に放流。「大きくなってね」と想いを馳せながら、最後まで川の中で元気に動く様子を見つめていました。

市議会の傍聴のご案内とインターネット中継

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。TEL 077-582-1151

守山市議会中継

検索

⇒守山市議会YouTube中継ページへ

インターネットアクセス数

(1月16日～3月29日)

999件

アプリで見よう!!

もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます

App Store

Google play



マチイロ



◀「マチイロ」
アプリをインストール



街をつなぐ、つながる、つなげていく
ちいき本棚



◀「Sidebooks」
アプリをインストールし、
「ちいき本棚」を選択

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

マチイロ登録者
1,500人突破!!!



編集後記

コロナ拡大が落ち着いて迎えた令和4年の年明け早々に子どもたちの感染が急激に広がり小中学校、幼稚園、保育園の相次ぐ学級閉鎖や休校、家庭内感染の猛威が3カ月にも及び大変不安な状況が続きました。子どもたちもコロナ感染の不安や日々の学校生活、修学旅行、そして卒業式と沢山の我慢や制約でつらかったことでしょう。桜咲く春の訪れとともに全身を思いきり動かして元気に笑顔の新学期を迎えて頂くことを心から願っています。
(副委員長 福井 寿美子)



- 用紙: 適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙
- インキ: 環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷: 有害な廃液を排出しない水なし印刷

